

小松高校は、将来の日本の科学技術のリーダーとなる科学者を育成するため、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受けています。SSHでは、理科や数学の授業を中心に、少しレベルの高い授業を設定したり大学の先生に授業をしてもらったりします。また、体験学習も積極的に行います。今回は、SSH事業の主な活動について説明します。

1年

総合科学（週2時間）

将来研究者として必要になる文章読解力や論理的思考力、科学者としての倫理観などを、教科の枠を超えて総合的に学習します。

ときめき理数科学（週2時間）

物理・化学分野で、実験を中心とした体験的な学習を行い、基礎的知識や実験の基本操作を習得します。また、大学や研究所の第一線で活躍する研究者による講義や実験の指導を受けます。

生物・地学の体験学習！

野外実習

8月7日(金)～9日(日) 実施予定

夏休み中に行う生物・地学の実習体験学習です。能登の海でウニを捕まえて卵からの発生を顕微鏡で観察したり、金沢の銚子町で化石採集や地層観察などを行います。



最先端の科学に触れよう！

関東サイエンスツアー

10月1日(木)～3日(土) 実施予定

東京大学大学院、首都圏の企業や研究施設、日本科学未来館などで研修を行い、最先端の科学研究に触れ、第一線で活躍している研究者や技術者のお話を伺います。



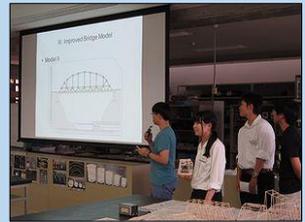
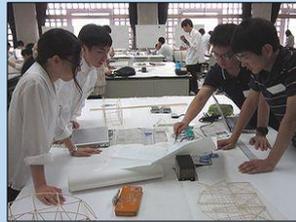
2年

橋づくり実習体験!

8月3日(月)~4日(火) 実施予定

工学部 実験セミナー

夏休み中に金沢工業大学で行う橋づくりの実習体験です。強度、デザイン、プレゼンテーションのコンテストを行い、もの作りや工夫することの楽しさ、グループ活動のおもしろさを競い合いながら学びます。このセミナーには、韓国・大田科学高校の生徒も来日して参加します。

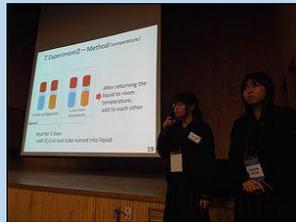


国際性を高めよう!

12月13日(日)~16日(水) 実施予定

韓国 科学交流

2年生の希望者が参加します。昨年は19名参加しました。韓国大田科学高校で、課題研究の成果発表や両校で進めていた共同研究についての発表を行うなど、科学的交流を深めます。また、韓国先端科学技術大学(KAIST)などを見学し、韓国の最先端技術に触れます。



少人数でのグループ研究!

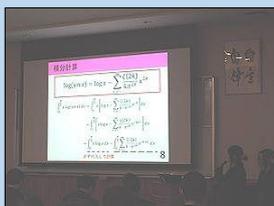
課題探究

10グループに分かれて、主体的に研究を行います。研究成果は校内発表会(11月)や石川県SSH生徒研究発表会(12月)、ポスターセッション(1月)で発表します。さらに、それを英語に訳して、外国人講師の前で発表します。(3月)

(週2時間)

昨年度の課題探究テーマ

1	スーパーボールの運動解析	6	最も折りやすい紙の折り方とは
2	ピン形気柱の固有振動	7	ハノイの塔
3	野菜の煮沸における生重量変化とその原因	8	リーマンゼータ関数の $\zeta(3)$ の値を求める
4	化学発光における反応収率	9	数音
5	色素増感太陽電池の溶媒	10	複素数乗を考える



SSH事業の詳細については、小松高等学校のホームページに随時掲載していく予定です。ぜひご覧下さい。 (<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~komafh/>)